

平成 28 年度 神奈川県立霧が丘高等学校不祥事ゼロプログラム検証結果

神奈川県立霧が丘高等学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として策定した「平成 28 年度不祥事ゼロプログラム」に基づき、次のような活動を行った。

1 平成 28 年度不祥事ゼロプログラムの重点目標（校内研修取組項目）

- ① 公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）
- ② わいせつ・セクハラ行為の防止
- ③ 体罰・不適切な指導の防止
- ④ 会計事務等の適正執行
- ⑤ 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策
- ⑥ 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転の防止、交通法規の遵守
- ⑦ 業務執行体制の確保等
- ⑧ 調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止
- ⑨ 進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止
- ⑩ 入学者選抜に係る事故防止

2 平成 28 年度不祥事ゼロプログラムに基づき取組んだ内容

- (1) 職員全員参加を原則として、年間計画に基づき職場研修会を年 10 回実施した。（※）
- (2) 教育委員会発出文書・啓発資料・新聞記事等を用いて適宜事故防止会議として職員研修を行った。
- (3) 管理職・企画会議・総括教諭から適宜事故防止・不祥事防止に係る問題提起を行い職員員の意識啓発に努め、職員一人ひとりの事故防止意識の向上を図った。

3 年間研修計画に基づく職員研修の実施状況（※）

回	目標	取組の主なテーマ	具体的内容	形式	実施日
1	④	会計事務等の適正執行	1) 諸会費の徴収および決算等に関する年間スケジュールの確認を行った。 2) 適切な会計処理の方法について会計担当グループから説明し周知を図った。	事故防止会議 (講義・個人ワーク)	5/27
2	⑧	調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止	成績処理、調査書・通知表等の作成の事故防止について、過去の事故事例等を示して事故防止の徹底を図った。	事故防止会議 (講義)	6/23
3	③	体罰・不適切な指導の防止	1) 夏季休暇中の部活動等における事故防止について啓発資料を用いた研修を実施した。 2) 対策重要度の高い電子データの取扱いについてセキュリティポリシーに即した検証を実施し、適正な管理方法の徹底を図った。 3) 全職員で日常点検チェックシートを実施した。	事故防止会議 (講義)	7/20
4	⑨	進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	1) 進路関係の書類の作成について、過去の事故事例を示して事故防止意識の向上を図った。 2) 全職員で不祥事防止点検表を実施した。	事故防止会議 (講義) (個人ワーク)	8/26
5	⑤	個人情報の管理、情報セキュリティ対策	1) 本校の個人情報管理の検証を行い、管理規定の遵守の徹底を図った。	事故防止会議 (講義)(個人ワーク)	9/26

6	②	わいせつ・セクハラ行為の防止	啓発資料・新聞記事等を用いて適宜事故防止会議として職員研修を行った。	事故防止会議 (講義)	10/29
7	①	公務外非行の防止(法令遵守意識の向上)	啓発資料を用いて職員研修を行った。	事故防止会議 (講義)	11/9
8	⑥	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転の防止、交通法規の遵守	啓発資料を用いて職員研修を行った。	事故防止会議 (講義)	12/22
9	⑦	業務執行体制の確保等	啓発資料を用いて職員研修を行った。	人権研修 (外部講師)	1/17
10	⑩	入学者選抜に係る事故防止	入選における事故防止について徹底を図った。	事故防止会議 (講義)	1/21

4 平成 28 年度 of 取組の検証と今後の課題

(1) 平成 28 年度 of 取組の検証

本校ではこれまで、不祥事ゼロプログラムの計画的運営を推進しつつ、定例職員会議等に併せ事故防止会議(または事故防止に係る指示連絡)を設定し、事故防止意識の持続と向上に努めてきた。また、日常的にきめ細かく注意喚起及び指導を行い、個人情報 の取扱い・私費会計、現金管理、業務執行体制等について、職員自らの問題として受け止めさせ、事故・不祥事の防止に努めてきた。

今年度の取組でも、これまでの取組を継承して、タイムリーな問題をテーマとして教職員一人ひとりの危機意識を高め、更なる意識向上と適正な取組みを促すことができたと考えられる。

学校の抱える課題を全員で共有し、事故・不祥事の防止に努めるために、今後も全員研修を原則として、不祥事ゼロプログラムに取り組んでいくことが大切である。

(2) 平成 29 年度不祥事ゼロプログラム策定に向けての課題

事故防止に関して重要なテーマをグループが主体となって研修会を行い、職員一人ひとりが自発的に事故防止に取り組む姿勢を持つようになった。しかし、構成員は年々変わっていく。引き続き、事故防止会議及び事故防止研修会の計画的運営を推進する。課題の解決のための取組みを目標に盛り込み、「神奈川県立霧が丘高等学校不祥事ゼロプログラム」を策定し、事故・不祥事防止のために校内体制の整備向上を推進する。

これからも研修会や事故防止会議の内容について最新の情報・対応を旨とし教育公務員として責任ある行動を取り信頼される学校となるよう取組みを続けていきたい。